

三菱倉庫、インドネシア・ジャワ州で新配送センター

Edited By LogisticsToday On 2017/10/13



三菱倉庫は13日、インドネシア西ジャワ州で、インドネシア三菱倉庫会社の新たな配送センター「MM2100ディストリビューションセンター」が開業したと発表した。

同国でフォワーディング事業を展開する同社現地法人DIA-JAYAフォワーディングインドネシア（DIA-JAYA社）と連携して物流サービスを提供する。



センターは、周辺工業団地の中で最もジャカルタ特別州に近いMM2100工業団地内にあり、高速道路ICにも近く、物流拠点に適した立地となっている。定温庫、冷蔵庫、冷凍庫を備え、食品などの温度管理物流に対応する。

敷地面積16万9800平方メートルの敷地に延床面積1万8000平方メートル、平屋建てで建設。食品の加工、調理が可能なセントラルキッチンやサテライトオフィスとして利用可能な事務所スペースを併設したほか、太陽光発電、LED照明、非常用発電機を備え、災害対策や環境へ配慮した。

今後は、配送センターの敷地内に食品・日用品などの工場建物を建設し、顧客に賃貸する。また、第2期となる物流施設の建設も計画。DIA-JAYA社の保冷車を配備し、インドネシアのコールドチェーンの構築を進める。



さらに、配送センター、工場建物を含む敷地全体を「ディストリビューションパークMM2100」とし、原材料の輸入から製品の保管、配送、輸出までワンストップで物流サービスを提供する。

■新配送センター概要

名称：インドネシア三菱倉庫会社 MM2100 Distribution Center

所在地：インドネシア西ジャワ州ブカシ県MM2100工業団地内

敷地面積：16万9800平方メートル

建物構造：鉄骨鉄筋コンクリート造、平屋建て（一部2階）

延床面積：1万8000平方メートル（定温庫6500平方メートル、冷蔵庫1000平方メートル、冷凍庫400平方メートル）

着工：2016年10月

竣工：2017年8月

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト： <http://www.logi-today.com>

URL to article： <http://www.logi-today.com/301672>

Copyright © 2020 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.